

身近な人々や地域とのかかわりを大切にし、じっくり考え課題解決をする子の育成 ~主体的に探究し、他者と協働的に取り組む子どもの姿をめざして~

校内重点研究 生活科・総合的な学習の時間

第 1 回授業研究会

本校では、昨年度から生活科・総合的な学習の時間を校内重点研究として取り組んできています。 昨年度は新学習指導要領実施に伴い、教育課程の見直し・編成をしながら授業実践を行ってきました。今年度は授業実践を通して見えてきた課題をもとに、本校の子ども達の実態を踏まえて、子ども達の主体性及び探究的な見方・考え方を伸ばしたいと考えました。そのためには、『探究的な見方・考え方を働かせ、横断的、総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する』ことを目標としている生活科・総合的な学習の時間の授業を通して身につけることができると考えました。

そして、生活科・総合的な学習の時間で身につけた探究的な見方・考え方は、他教科においても活用することができると考え、今年度は生活科・総合的な学習の時間に取り組むことにしました。

6月28日に第1回目の校内授業研究会が行われました。

1年1組松浦級

単元名 「おおきくなあれ わたしのはな」

アサガオを育てる学習を通して、植物の成長や変化の様子、その植物にあった世話の仕方が分かったり、植物も自分たちと同じように生命をもって成長していることを理解させることを目指しました。

さいてくれたアサガオさんにたくさんメッセージがかけてよかったです。

1年1組 うめもと みしか

2年1組徳井級

単元名 「見たい!聞きたい!つたえたい! 大すき わたしのまち」

自分が住んでいるまちを繰り返し探検する活動を通して、地域特有の場所や働いている人について知るとともに、自分と地域との関わりを考え、自分が住んでいるまちへの愛着をもつことを目指しました。

おなじグループのともだちと聞いてみたいことを考えることができてよかったです。つぎの町たんけんに行くのが楽しみになりました。 2年1くみ 小出 千さと

Sold of the second of the seco

2年4組髙本級

単元名 ぐんぐんそだて おいしくなあれ わたしのやさい

育てている野菜の変化や成長の様子の観察を通して、世話の仕方を振り返り、野菜の成長に合った世話に気付き、自分なりに表現することを目指しました。

ほかのクラスのやさいが大きくなるから、ほかのクラスにアドバイスできてよかったと思います。

2年4組 くぼ うり

3年1組山崎級

単元名 へんしんする大豆のひみつ

大豆のこれからの成長に必要なことを調べ分かったことをYチャートを用い分類、整理し、自分たちでこれから できることを考えることを目指しました。

みんなでしっかりとぶんるいができました。「おいしくて、じょうぶで大きい大豆」をたくさん作るために早 くみんなで考えたことをやりたいです。 3年1組 榎本 瑛

3年5組上大迫級

単元名 すごいぞ!びっくりへんしん・はたらく大豆

自分たちの育てている大豆を「理想の大豆」にするために、見つけた課題の解決方法を自分たちで考えられ ることを目指しました。

土の中に虫がいることを見つけました。グループの友だちと話し合って、虫が好きな食べ物を近くにうえて、 虫をにがす方ほうを考えました。 3年5組 本田 迅

and the second of the second o

6年2組島田級

単元名 盛り上げよう! 東京オリンピック・パラリンピック

アイマスクを付けて、ガイドランナー体験を行った経験を基に、ガイドの仕方で難しかったことを共有し、その解決 方法を考えることを目指しました。

いくつかの意見の中で、「オリジナルの声かけ」がよいと感じました。走る人とガイドする人の信頼関係を深 めることが大切だと思いました。 6年2組 西出 彩希

6年3組朝田級

都田西夢プロジェクト ~将来の夢、見つけ隊!かなえ隊!~ 単元名

ららぽーと見学で見つけた仕事を整理・分類し、まちの人たちがどんな様子で働いていたのか、気付いたこ とや疑問に思ったことを話し合えることを目指しました。

ららぽーとに見学に行き、いろいろな仕事を一生懸命している人を見つけました。その人たちに、聞いてみた いことやくわしく調べたいこともみんなで話し合うことができました。 6年3組 関上 穂香

事後研究会では…

3名の先生を講師として お迎えし、ご指導やご助言 ◎折本小学校校長

◎小机小学校校長

鈴木 康史先生 秀之先生 榮

をいただきました。

◎末吉小学校副校長

前島 潤先生

生活科は、失敗経験や困り感をもつことで、解決に向けて身近な人や地域の人に相談しようと出会いが生まれ、 また、本物が目の前にあることで学びに向かったり学びを調整したりする態度を身に付けることができるとお話が ありました。**総合的な学習の時間**は、学級の柱となる学習でもあるので全員で共有すること、また今ある知識・経 験から得たり他教科から学んだりした知識を問題解決のために活用することが大切だというお話がありました。